

Take
free

ご自由に
お持ちください。

地域とともに地域医療を守る

With

厚生連情報

We protect community medicine together with the community.

業務報告

03

特集

ハイライト2022

経営管理委員会
長谷川会長就任挨拶

01



07

ホットトピックス
ホットな取り組みをご紹介します

08

Our Professionals
知多厚生病院手術室看護課

09

公開講座

10

事業実績・今月の巡回健診予定表

11

EVENT PLUS+

自民党「農民の健康を創る会」が江南厚生病院を視察

2023

7

No.484

JA AICHI KOUSEIREN INFORMATION

ともに、守り抜く。
JA 愛知厚生連

TOP MESSAGE

地域とともに、地域医療を守る。



日頃より組合員、JA役職員、行政をはじめ地域の皆さまには、本会運営にかかるご協力に対し厚くお礼を申し上げます。このたびの通常総会において、中央会、厚生連、共済連の会長に再任されました。

今日、わが国は未だ収束しない新型コロナウイルス感染症の拡大やロシアによるウクライナ侵攻などによる不安定な国際情勢に加え、急速な円安や輸入資源価格高騰による物価の上昇や人口減少・少子高齢化、潜在成長率の停滞など国内外の難局が複合的に押し寄せています。

新型コロナウイルスの感染拡大は、第7・8波において、入院患者の増加や発熱外来の受診急増、院内クラスターによるマンパワー不足等、かつて経験したことのない医療のひっ迫が生じることになりました。本会は、このようなコロナ禍の厳しい医療情勢の中でも「地域とともに地域医療を守る。」という使命のもと、通常診療に加えコロナ対策に積極的に取り組みました。

こうした状況の中、JAや医療を取り巻く環境は大変厳しく、JAグループ愛知の一員として、地域医療を守り続けていく必要があります。引き続き、役職員が一丸となって、医療人としての使命感と組織力をもって地域住民の皆さまの信頼と期待に応え、地域にふさわしい医療を提供してまいります。

今後ともかわらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

経営管理委員会 会長

長谷川 浩敏

略歴

昭和31年生まれ(66歳)

平成29年6月 JA尾張中央 代表理事組合長
中央会・信連 代表監事
経済連・厚生連 監事
全共連愛知県本部 運営委員会委員

令和 2年6月 中央会 代表理事会長
厚生連 経営管理委員会会長
全共連愛知県本部 運営委員会会長
信連・経済連 経営管理委員会委員

役員紹介 第75回通常総会において選任された経営管理委員ならびに監事をご紹介します。(経営管理委員13名、監事4名)

経営管理委員



経営管理委員会会長
長谷川 浩敏
尾張中央 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
平野 和実
あいち海部 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
鈴木 茂正
蒲郡市 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
海野 文貴
愛知東 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
山口 義博
なごや 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
齋藤 種治
西三河 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
大藪 泉
愛知北 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
鈴木 照彦
愛知みなみ 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
山本 和孝
あいち知多 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
伊藤 友之
豊橋 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
吉田 明
愛知西 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
石川 尚人
あいち豊田 農業協同組合
代表理事組合長



経営管理委員
渥美 純一
あいち中央 農業協同組合
代表理事組合長

監事



代表監事
市川 耕一
あいち尾東 農業協同組合
代表理事組合長



常勤監事
鈴木 憲彦
学識経験



監事
大竹 博久
あいち三河 農業協同組合
代表理事組合長



監事
都築 紀理
学識経験

理事



代表理事理事長
宇野 修二
学識経験



代表理事常務
濱田 國義
学識経験



常務理事
今井 昇
学識経験



理事
度會 正人
学識経験



理事
伊藤 浩一
学識経験

6月30日に開催されました臨時経営管理委員会において選任された理事をご紹介します(理事5名)

第十六次中期計画 中間年度

令和4年 令和5年
2022.4.1～2023.3.31

業務報告ハイライト

2022

INTEGRATED REPORT HIGHLIGHT

本会の基本姿勢

地域とともに地域医療を守る

第十六次中期計画 3 本柱

前方連携の強化

戦略的広報の実施

健診の強化

地域から選ばれる病院を目指す

2022 年度を振り返って

診療機能面

- 安城更生病院の施設整備
- 高度医療機器整備 (ダヴィンチ等)
- コロナ関連補助金を活用した医療機器等の整備

経営面

- 個別病院の経営改善と全体管理の強化
- 患者数の落ち込み対策

本会をめぐるさまざまな課題に対し役職員一丸となって取り組んでいます。2022年度は第十六次中期計画を基に、診療機能面・経営面と様々な取り組みを実施しました。結果、事業損益はコロナ関連の診療報酬上の特例や施設基準の新規取得により840百万円(前年比+1,176百万円)となりました。

これからも私たちは、会全体で地域医療を守るため、時代の変化に対応し、地域に必要とされる医療・保健・福祉を提供していきます。

代表理事 理事長

宇野 修二



本会をめぐる経営環境と課題

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 少子高齢化・人口減少社会の進展 | 4 医師確保の課題 |
| 2 国家財政の悪化 | 5 新型コロナウイルス感染症の対応 |
| 3 地域医療構想の進展 | 6 サイバーセキュリティ・物価高騰への対応 |

本会を取り巻く環境は厳しい社会情勢のなかにあります。国は、人生100年時代に向けた全世代型社会保障の構築や地域医療構想の実現を目指しており、地域のあるべき医療が問われています。

医療事業

地域の特性に合わせた医療を提供することが私たちの使命です。

▶ 新型コロナウイルスの感染拡大への対応

コロナ陽性患者受け入れ

延べ2万2,084人

コロナ陽性患者確保病床142床(重症病床16床含む)

これまでの
受入数
4万4,585人
※2023年5月末

ワクチン接種の実施

延べ6万6,452人

県の要請による大規模集団接種、市町村による集団接種、個別接種、J A グループ愛知の職域接種を推進

これまでの
接種数
26万9,295回
※2023年5月末

地域の感染症医療の中心的役割を担い、新型コロナウイルス感染症の対応を積極的に行うとともに、救急医療をはじめとする通常診療を継続してきました。また、これまでに医療がひっ迫する沖縄県と大阪府へ看護師6名を派遣しました。



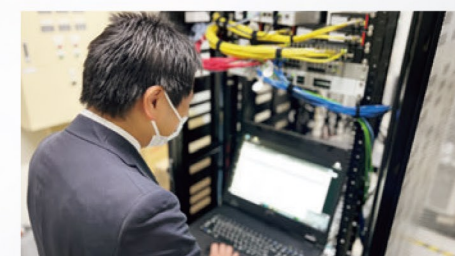
◀ 新型コロナウイルス対応をWebマガジン「With Magazine」で発信中

▶ 地域の特性に合わせた施設整備

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 安城更生病院 | 2022年6月末 2年7ヵ月に及ぶ「大規模施設整備」はすべての工事が完工 |
| 渥美病院 | 2022年3月 敷地内薬局の整備、3月運用開始 |



▶ 情報セキュリティの取り組み



医療機関へのサイバー攻撃事例からシステム・運用面に関する情報収集を行い、2023年度からバックアップ対策を最優先に取り組みます。

▶ 診療機能の充実



安城更生病院は5月に22床の増床を行い771床になりました。内視鏡手術支援ロボット(ダヴィンチ)は、江南厚生・豊田厚生病院にも導入し、大規模4病院はすべて導入完了となりました。

▶ 医師確保



研修医64名の確保・大学寄附講座の連携強化・医師確保対策プロジェクトチームなど様々な医師確保策に取り組んでいます。

▶ へき地・離島医療



無医村地区などのへき地・離島医療への対応を継続診療しています。
● 渥美病院「田原市赤羽診療所(指定管理事業)」
● 足助病院「巡回健診」
● 知多厚生病院「篠島診療所」

保健事業

病気の早期発見と健康寿命の延伸に向けて取り組んでいます。

▶ 病院の健診体制の充実

- 早期発見・早期治療を目的とする専門ドックと一般健診を組み合わせた総合健診を提供。
- 精密検査受診率向上に向けた取り組みを実施。

人間ドック健診施設 機能評価

- 海南病院が新規に取得。



※江南厚生・豊田厚生・知多厚生病院を含め全4事業所が取得。

▶ JA 組合員と家族の健康をサポート

- JA組合員とその家族を対象に巡回健診やJAの健康管理活動を支援する取り組みを実施。

JA あいち健診センター受診者増加策

- 受診者増加に向けた広報活動や巡回健診説明会を実施。
- JA共済連愛知と共同でキャンペーンを検討。(令和5年度より運用開始)

JA の健康管理活動を支援

- 取り組み紹介小冊子「こうせいテラス」の更新。
- レシピ検索サイトクックパッド「JA愛知厚生連のキッチン」の充実。
- 介護予防教室「運動習慣定着コース」「食習慣見直しコース」全15教室を開催。
- 10月～動画配信「こうせいテラスNET」を開始。



高齢者福祉事業

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。

- 幅広いサービスを提供。介護事業の質向上に取り組む。
- 将来にわたる介護労働力確保に向け、実習生の受け入れや介護職員の処遇改善のほか外国人介護人材確保に向けた取り組みを実施。

JAの高齢者福祉事業を支援

- JA介護職員を対象とした対応強化、技術向上を支援。



戦略的広報の実施

▶ 発信力の強化

- 広報誌と連動させたSNS・Webマガジン等の発信、スペシャルムービーの制作。



附帯事業 看護師養成事業

地域の医療を支える質の高い人材を育成しています。

- 令和4年度入学生より新カリキュラム導入。
- 感染予防策を講じながら、質の高い学生の確保・育成を実施



行政・JAとの連携強化

- 愛知県** 予算・施策に関する要請を行う。愛知県と連携し、新型コロナ対応を実施。
- 全国共済連** JA関連医療機関への救急・リハビリ医療に関する助成として救急医療機器整備費の財政援助を受ける。

主な重要課題と対応方針

1 自己資本の充実

- 施設整備投資額の適正化
- 段階的な収支改善
- 補助金要請

農協法に定める自己資本の基準(100%以上)を維持

2 新型コロナウイルス・新興感染症への対応

- コロナ患者専用病床の確保、重症病床の増床による陽性患者の入院受け入れ
- 発熱外来の設置、ワクチン接種の推進

2024年4月の感染症法改正を見据え新型コロナウイルス対応の経験を生かした新興感染症への対応準備を進める。

3 経営改善の推進

- コロナの影響により入院患者数の回復遅れ

入院患者数の回復に向けた取り組みを推進

- 将来を見据えた経営改善を実施中だが、人口減少・高齢化・医師不足等による経営的に厳しい状況が続く(中規模病院)

将来の安定経営に向けた経営管理(地域連携の推進、大規模病院が機能発揮し、中規模病院を経営と事業運営の両面で支援)

4 医師確保

- 大学医局との連携強化
- 専門医制度による専攻医の確保
- 自治医科大学卒医師・地域枠医師の赴任に向けた取り組み

医師確保対策プロジェクトチームを中心とした医師確保

5 情報セキュリティ

- サイバー攻撃等による診療機能停止の脅威

医療情報のバックアップを中心とした情報セキュリティ対策を強化

第75回 通常総会 全議案原案通り可決

令和5年6月30日、JAあいちビルにおいて通常総会が開催されました。

報告事項 1. 第75年度 令和4年度 貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書について

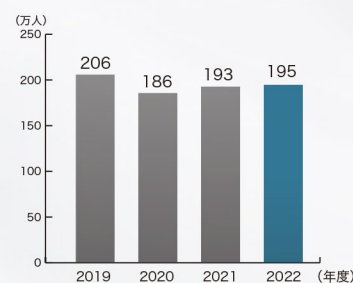
決議事項 第1号議案 施設近代化積立金規程の一部改正について
第2号議案 第75年度(令和4年度)事業報告及び剰余金処分案について
第3号議案 役員の選任について
第4号議案 退任役員に対する役員退職慰労金の支給

附帯決議案 この総会において決議した事項のうち、権利義務に関係しない軽微な事項の修正及び違算、誤字の訂正並びに法令その他行政庁の指示等により補正変更を必要とする場合には、その主旨に反しない範囲内においてその変更を代表理事理事長に一任する。
以上の議案について承認可決されました。

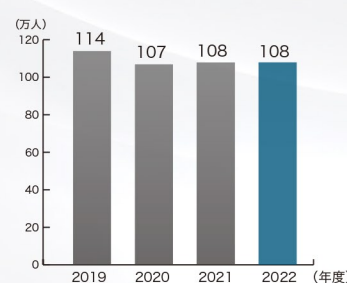
数字で見る JA 愛知厚生連



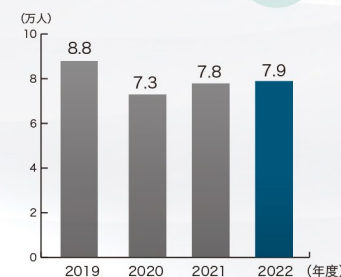
▶ 外来患者数(延べ)



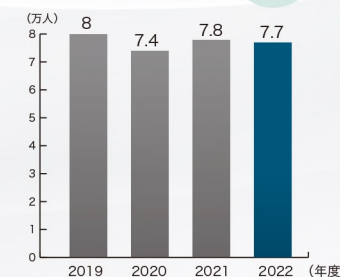
▶ 入院患者数(延べ)



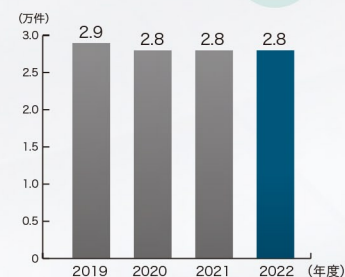
▶ 初診紹介患者数



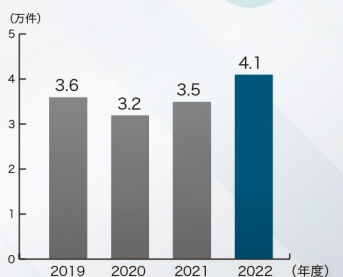
▶ 新入院患者数



▶ 手術件数



▶ 救急搬送件数



HOT TOPICS

JA愛知厚生連のホットな
取り組みをご紹介します。

海南病院

5月21日

13年ぶりの大規模訓練。「木曽三川連合総合水防演習」に参加しました。

国土交通省が主催する「木曽三川連合総合水防演習」に参加しました。この演習は海部地区総合防災訓練と合同開催され、水防工法訓練や地震防災訓練、展示ブースなどにさまざまな機関が参加しました。海南病院はトリアージ・医療救護活動・被災者搬送とドクターカーの展示を担当し、救命救急センター長の谷内医師や看護師、事務職員が参加しました。



▲海南病院から参加した職員



▲救急隊が木曽川の堤防で土砂に埋まった人形を救出し、谷内医師らが救護する様子

足助病院

5月20日

映画「光る校庭」の特別上映会&トークイベントを開催しました。

足助交流館飯盛座にて映画「光る校庭」の特別上映会とトークイベントを開き、地元住民など約100名が参加しました。この映画は豊田市出身の映画監督比嘉一志さんが2022年8月に制作し、撮影の約3割が足助病院で行われ職員も参加しました。この企画は、「交通手段の限られた中山間地の足助地区の高齢者らにも観てほしい」という想いから上映会を足助病院が企画、豊田市商業観光課の協力のもと開催しました。

映画「光る校庭」

豊田市を舞台に「人って死ぬとどうなるの？」をテーマに2人の少年とその家族の小さな前進が描かれ、俳優の安達祐実さん・光石研さんらが出演しています。



▲上映後のホールは、たくさんの拍手に包まれました。本映画は、昨年12月の「横濱インディペンデント・フィルム・フェスティバル」で長編部門最優秀賞、今年5月の中之島映画祭でグランプリを受賞しています

稲沢厚生
病院

4月～

医療人材の育成に向けて、^{きょうわ}県立杏和高校にて授業を開始しました。

稲沢厚生病院と杏和高校は学校教育の活性化と地域に根ざした医療人材の育成を目指し、地域連携協定を締結しています。今年度より福祉科専門科目の選択科目として、稲沢厚生病院の看護師と杏和高校教員による授業（年間20回/計40時間）が開講し、看護専門学校を目指す生徒が受講しています。福祉や医療に関心のある生徒たちが病院で働く看護師から直接指導を受けることで、未来の医療人材の育成につながる事が期待されています。



▲牧田看護部長による初回授業の様子



▲看護師の基本である血圧測定などの体験実習の様子

Our Professionals

頼れる安心、頼られる誇り。
地域医療を守る
プロフェッショナルたち。

職 場 紹 介

知多厚生病院

手術室
看護課



私達は、明るくて元気!!

患者さんには **安心と安全を!!**

手術室のモットーは、「いつも笑顔で明るく元気」です。そして、患者さんが安心して安全に手術が受けられるよう、環境を整えることを大事にしています。手術に対する不安が少しでも軽減できるよう、手術前に病室へ伺い患者さんの不安に寄り添った対応を行います。手術後は、術中の状況や経過を確認するなど患者さんとの関わりの場を大切に継続的な看護へつなげています。自己研鑽に努め、情報共有を行うことでスタッフ一体となって行動できるチームです。



愛知県知多郡美浜町大字河和字西谷81-6
TEL 0569-82-0395(代表)



◀毎朝
カンファレンス
を行っています

主な業務

器械出し業務

手術の進行がスムーズに行えるよう執刀医を助け、術式の手順に沿った器械出しを行います。状況に応じて臨機応変に対応できるよう先読みし、絶妙なタイミングで器械を渡せるように努めています。

外回り業務

術前評価、術前訪問を行い患者さんの情報を得ると共に訴えを聞き、不安に寄り添った看護をしています。術中は麻酔科医を始め他職種と連携し手術を円滑に進めるためのスーパーアシストのような役割を担っています。

滅菌センター業務

前日手術で使用した器械の定数確認・点検を行います。体内遺残防止のため、破損や紛失がないか入念にチェックする重要な業務です。当日の不足器械がある場合などは、手術に間に合うよう早急に滅菌をするため午前の滅菌センター業務は多忙を極めます。

INFORMATION



稲沢厚生病院

稲沢市特定健康診査を実施しています。

今まで来院順でご案内しておりましたが、今年から予約制を導入しました。健診は予約優先となりますので、是非ご予約いただきお越しく下さい。7月までは比較的すいているため、ご希望の時間に予約がとりやすくなっています。

健診期間 2023年5月1日～9月29日
(※土日祝、8/15を除く)

時 間 ①9:30～ ②10:00～ ③10:30～

対 象 ●稲沢市国民健康保険にご加入の方(40歳～74歳)
●後期高齢医療被保険者の方

料 金 無料

場 所 稲沢厚生病院 健康管理センター(南館3階)

申込方法 予約をご希望の方は、健康管理センターまでお電話ください。
0587-97-5533(直通)
【電話受付時間】平日10:00～16:00

各種がん検診等も予約いたします(一部有料)。
詳細は稲沢市の広報をご確認ください。

稲沢市 特定健康診査

予約
優先

今年から予約制を導入しました。

5月～7月は比較的すいており、ご希望の時間に予約がとりやすくなっています。

☎0587-97-5533(直通)
【電話受付時間】平日10:00～16:00

5月1日(月)から9月29日(金)まで

※土日祝、8/15を除く

【時間】①9:30～ ②10:00～ ③10:30～

【対象】稲沢市国民健康保険に加入の方(40歳～74歳)
後期高齢医療被保険者の方

【料金】無料

【場所】健康管理センター(南館3階)

*各種がん検診等も予約いたします。(一部有料)
詳細は稲沢市の広報をご確認ください。

公開講座

7月

一般の方を対象とした、医療や福祉に関する情報です。皆さんお気軽にご参加ください。
お申し込み方法については、各事業所にお問い合わせください。

開催日/時間	テーマ	場所/講師	備考
① 7月4日(火) 10:00～11:00	☀️ がんサロン「にじの会」 放射線治療のこと知っていますか?	江南厚生病院外来2階多目的室 診療放射線技師	要予約、無料 ※プチ講座は期間限定で 当院Webサイトにて オンライン配信します。
② 7月21日(金) 14:00～16:00	👥 \がん患者さん同士で交流しませんか?/ がんサロン“煌(きらめき)”	豊田厚生病院講義室C ソーシャルワーカー 片寄 智香子	予約不要、 無料
③ 7月4日(火) 11:00～12:00	🧠 脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	要予約、 参加費300円
④ 7月13日(木) 11:00～12:00	🏃 ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	要予約、 参加費300円
⑤ 7月18日(火) 11:00～12:00	🧠 脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	要予約、 参加費300円
⑥ 7月27日(木) 11:00～12:00	🏃 ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	要予約、 参加費300円

お問い合わせ

- ① 江南厚生病院
② 豊田厚生病院
③～⑥ 足助病院

TEL.0587-51-3333(代表)
TEL.0565-43-5000(代表)
TEL.0565-62-1211(代表)

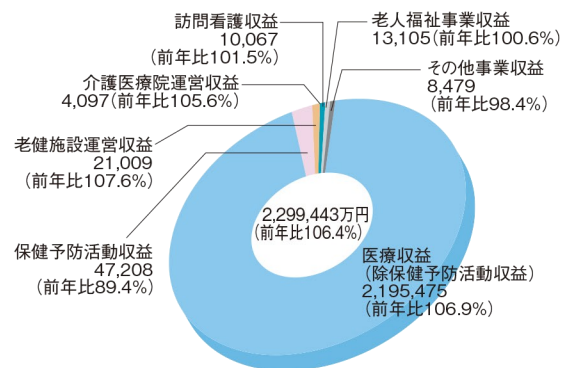
一般の方も
ご参加いただけます

※公開講座は新型コロナウイルスの感染状況により中止の場合があります。また実施する講座は感染予防に取り組みながら実施します。

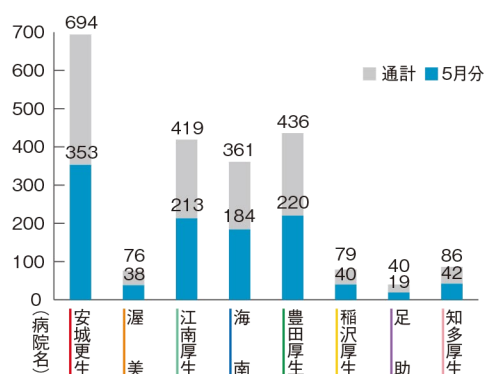


事業実績

■事業実績(5月末)
(単位:万円)



■病院別診療収入
(単位:千万円)



■病院別患者数(単位:人)

病院名(ベッド数)	区分	患者数	
		5月	通計
安城更生(771)	外来	38,732	76,446
	入院	21,105	41,705
渥美(316)	外来	11,050	21,821
	入院	6,069	12,353
江南厚生(684)	外来	28,303	55,238
	入院	16,698	32,941
海南(540)	外来	25,444	49,992
	入院	15,506	30,897
豊田厚生(606)	外来	27,154	53,323
	入院	16,846	32,560
稲沢厚生(250)	外来	11,506	22,673
	入院	6,160	11,787
足助(148)	外来	5,071	10,134
	入院	3,783	7,816
知多厚生(199)	外来	11,897	23,529
	入院	5,268	10,249
JAあいち健診センター	外来	26	58
	入院	91,435	180,308
合計(3,514)	外来	159,183	313,214
	入院	91,435	180,308

安城更生病院 久野邦義名誉院長の「お別れの会」を執り行いました。

2023年5月28日、81歳をもって永眠した安城更生病院 久野邦義名誉院長の「お別れの会」をグランドティアラ南名古屋で執り行いました。

「お別れの会」では安城市長をはじめJAあいち中央・JA西三河・JAあいち三河の組合長や職員・関係者など225名が参列し、久野邦義名誉院長の遺影に向かって白いカーネーションを手向け別れを惜しまれました。式典では度会正人病院長より、安城更生病院の職員が久野邦義名誉院長から受け継いでいる意志や現在の地への全面移転事業の話など、故人との思い出が述べられました。

ご参会いただいた方、お心をお寄せいただいた方々に改めて厚く御礼申し上げます。

在任期間：病 院 長 1995年～2004年
名誉院長 2005年～2023年



今月の巡回健診予定表

JAあいち健診センターの健診車が各JAを巡回し、JA組合員の健診を行っています。ご希望の方は各JA窓口にご相談ください。

7/3(月)	7/12(水)	7/21(金)
JAあいち豊田 本店	JAあいち尾東 東郷支店	JA尾張中央 豊場支店
7/4(火)	JAなごや 南陽町支店	JAあいち中央 碧南宮農センター
JAあいち豊田 本店	JA愛知東 長篠支店	JA豊橋 第3事業所
7/5(水)	7/13(木)	7/24(月)
JA愛知北 岩倉支店	JAあいち尾東 本店	JAあいち中央 桜井支店
JA豊橋 岩田支店	JA豊橋 第6事業所	JA西三河 一色中部支店
JA蒲郡市 AJ-ブ 生活センター	7/14(金)	JAひまわり 西部宮農センター
JAあいち豊田 藤岡支店	JAあいち海部 本店	7/25(火)
JAなごや 平田支店	JAあいち尾東 瀬戸支店	JA西三河 一色西部支店
JA蒲郡市 塩津生活センター	JA豊橋 前芝支店	JAなごや 岩塚支店
7/6(木)	7/15(土)	JA尾張中央 春日井中央支店
JAあいち知多 美浜支店	JAあいち豊田 足助病院	7/26(水)
JA海部東 美和支店	7/7(金)	JAあいち中央 碧南北部宮農センター
JAひまわり 一宮支店	JA蒲郡市 塩津生活センター	JA愛知北 犬山支店
7/10(月)	7/18(火)	JAひまわり 一宮支店
JAあいち知多 本部ビル	JAあいち知多 本部ビル	7/27(木)
JAあいち豊田 竹支店/竹多目的ホール	JA豊橋 高師原支店	JAあいち海部 永和支店
7/11(火)	7/19(水)	JA愛知北 犬山支店
JAなごや 南陽町支店	JAあいち知多 本部ビル	7/28(金)
JAひまわり 一宮支店	JA豊橋 北支店	JAあいち中央 赤松総合センター
7/20(木)	7/31(月)	JA愛知東 八名支店
JAあいち知多 本部ビル		

EVENT PLUS +

／物価高騰・医師確保・サイバーセキュリティ等への要望書を提出／

自民党「農民の健康を創る会」が 江南厚生病院を視察

自民党の議員連盟「農民の健康を創る会」が5月31日、江南厚生病院を訪れました。視察には、国会議員、農林水産省・厚生労働省職員が参加し、JA全厚連・JA愛知厚生連本部・江南厚生病院の関係者らと意見交換を行いました。

病院視察の様子



視察では、5類移行まで新型コロナ陽性患者を受け入れた発熱外来や救急外来、広域搬送でドクターヘリが離着するヘリポートを見学。江南厚生病院の職員らが各現場での診療・活動等を説明しました。

要請事項

JA愛知厚生連

- ・事業損益の悪化への支援（入院患者数の減少）
- ・物価高騰への支援（光熱水費・材料費等の高騰）
- ・医療DXへの対応（サイバーセキュリティ対策等）
- ・人材不足への対応（処遇改善等）

江南厚生病院

- ・特別交付税の有効活用
- ・県外の福祉医療の現物給付
- ・単身者死亡の対応やACPの推進

JA全厚連

- ・円安・原油価格の高騰等による物価高騰への対応
- ・有償病床割合の見直し（3割→5割）
- ・医師の偏在是正および医師の働き方改革への対応
- ・サイバーセキュリティ対策への支援

意見交換の様子

出席者 計35名（国会議員2名、農林水産省3名、厚生労働省7名、JA全中1名、JA全厚連9名、JA愛知厚生連13名）



宮下 一郎幹事長
（衆議院議員）

的確な説明で課題がよく分かった。厚労省・農水省の皆さんも協力いただき良い意見交換会となった。4つの要望項目は関係部局とコミュニケーションをとりながら問題解決に取り組んでまいりたい。

「農民の健康を創る会」について

自由民主党の有志議員が会員となり、JA全中、JA全厚連をはじめとする農協中央機関が賛助会員となり、昭和44年に設立された。同会の活動は、農民の健康問題の調査研究にもとづき、その対策を実現していくことにある。近年では農村の医師・看護師等確保対策や高齢者対策が差し迫った重要課題となっており、現地病院の視察等を踏まえ、年2回の総会等にて政策提言等を行っている。

会長：森山 裕（鹿児島4区）、会員数：96名（衆議院議員70名、参議院議員26名）
（令和4年12月7日現在）